

シーズ分野;基礎医学 検査・診断

## 研究シーズ; 全リン脂質網羅的酵素蛍光定量法

—生命科学研究への応用とバイオマーカー探索—



滋賀医科大学 附属病院 薬剤部

准教授 森田 真也

「リン脂質が簡単に定量できる！」

■関連文献・特許

- Morita, S.Y., et al. (2012) *J. Lipid Res.*, 53, 325-330.
- Morita, S.Y., et al. (2015) *Sci. Rep.*, 5, 11737.
- 特許第5800830号 (国際出願PCT/JP2011/077049)
- 国際出願PCT/JP2015/57870

■研究概要

リン脂質は、細胞膜やLDL・HDLの主要成分である。本シーズは、各リン脂質クラス(PC・PE・PS・PA・PG・CL・SM)の高感度かつハイスループトな酵素蛍光定量法である。動物実験や植物・微生物実験を含む生化学研究分野や薬理・創薬科学分野など生命科学全般においてプレイクスルーをもたらすことが期待される。さらには、様々な疾患発症メカニズムの解明やバイオマーカー探索に利用することも可能である。

酵素蛍光定量法とは、複数の酵素反応を組合せることにより、特定の物質から特異的に蛍光物質を生成させ、蛍光強度を測定することで定量を行う方法である。

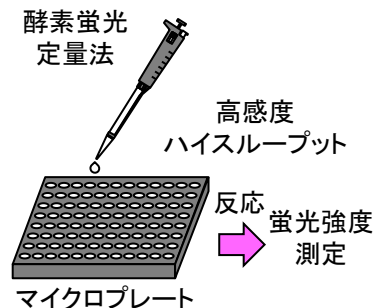
■応用展開・共同研究テーマ例

- ・本測定方法を用いた基礎研究、バイオマーカー探索研究

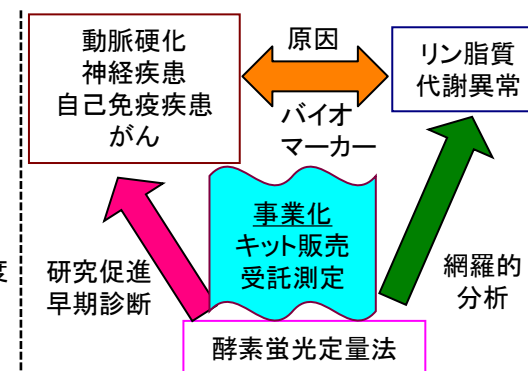
■研究者からのお願い(ニーズ)

- ・上記の研究テーマに関心があり、人的労力を含めて、製品化、受託測定、キット化に協力してくれるパートナー募集

測定方法の概念図



本測定方法の応用展開



お問い合わせ先

滋賀医科大学 研究推進課 産学連携担当

077-548-2847 E-mail;hqsangaku@belle.shiga-med.ac.jp